

# 保健管理年報

第35号

(令和4年度)



神戸女子大学  
神戸女子短期大学

## はじめに

このたび、神戸女子大学及び神戸女子短期大学の学生並びに教職員の健康管理・健康相談状況についてまとめましたので、保健管理年報第35号（令和4年度）として報告いたします。

新型コロナウイルスの感染者が国内で確認されて、令和5年1月15日で3年がたちました。多くの命が失われ、経済は大きなダメージを受けました。その間、感染対策は広まり、生活は大きく変化してきました。

令和4年度を振り返ってみますと、強い感染力を持つ第6波、第7波、第8波のオミクロン株が、子どもにも広がり感染者が爆発的に増えました。ただ、デルタ株よりも重症化リスクが低い特徴やワクチン接種率の上昇、治療薬の登場から致死率は低下していきました。第8波においては自己検査が推奨され自己管理を促す方向に進みました。そして政府は「ウイズコロナ」に向け、令和5年5月8日に感染症法上の位置づけを「5類」に引き下げました。

本学においては、「教育研究活動指針with COVID-19」に基づく「授業レベル1」を適用し、最大限の感染拡大防止策を講じたうえで、対面授業によることを原則として実施してまいりました。周期的かつ爆発的な感染拡大の状況下、保健室スタッフは、感染者や濃厚接触者への丁寧な健康相談、健康調査、感染予防対策等健康支援を懸命に行ってまいりました。

保健室の役割には、感染症対策の最前線での支援活動のみならず、学生・教職員が安心して大学生活を継続していくように支援する様々な役割が期待されています。健康診断、健康相談、救急対応、メンタルヘルス対応、そして障がい学生支援に関すること等、他部署の方々と連携、協働し活動していくことが求められています。

今後も、関係教職員の皆様との連携をより一層強化し、学生並びに教職員へのよりきめ細かな支援に努めてまいりたいと思います。

関係者の皆様におかれましては、ご一読のうえ、ご指導ご鞭撻いただければ幸甚です。

令和5年9月 保健室長 小川 恵子

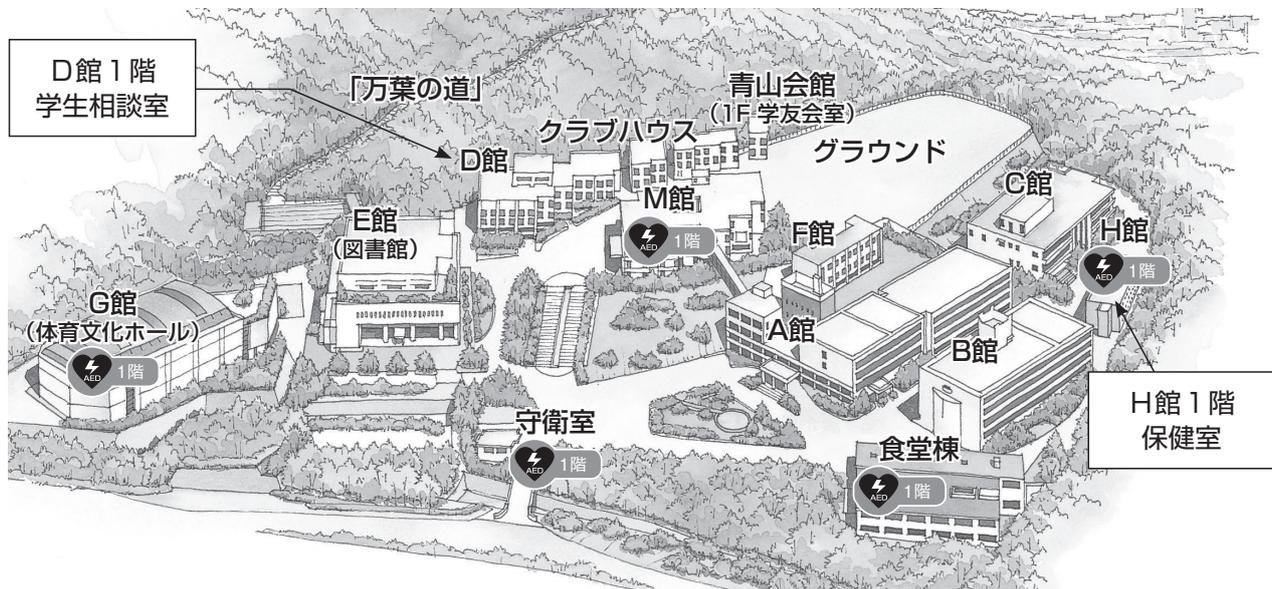
# 目 次

保健室・学生相談室・AED設置場所	1
令和4年度保健室年間主要業務及び活動	
【須磨キャンパス】	2
【ポートアイランドキャンパス】	3
I. 学生健康診断	
【大学】	4
【短期大学】	7
II. 教職員健康診断	
【須磨キャンパス】	9
【ポートアイランドキャンパス】	11
III. 特定健康診査	
【須磨キャンパス】	13
【ポートアイランドキャンパス】	14
IV. 特殊健康診断（学生含む）	
【須磨キャンパス】	15
【ポートアイランドキャンパス】	16
V. ストレスチェック	16
VI. 医師による健康相談	
【須磨キャンパス】	17
【ポートアイランドキャンパス】	17
VII. 保健室活動状況	
【須磨キャンパス】	18
【ポートアイランドキャンパス】	21
【須磨キャンパス 保健室活動のまとめ】	24
【ポートアイランドキャンパス 保健室活動のまとめ】	25
VIII. 学生相談室利用状況	26
関係規程	
神戸女子大学・神戸女子短期大学保健管理委員会規程	30

# 保健室・学生相談室・AED 設置場所

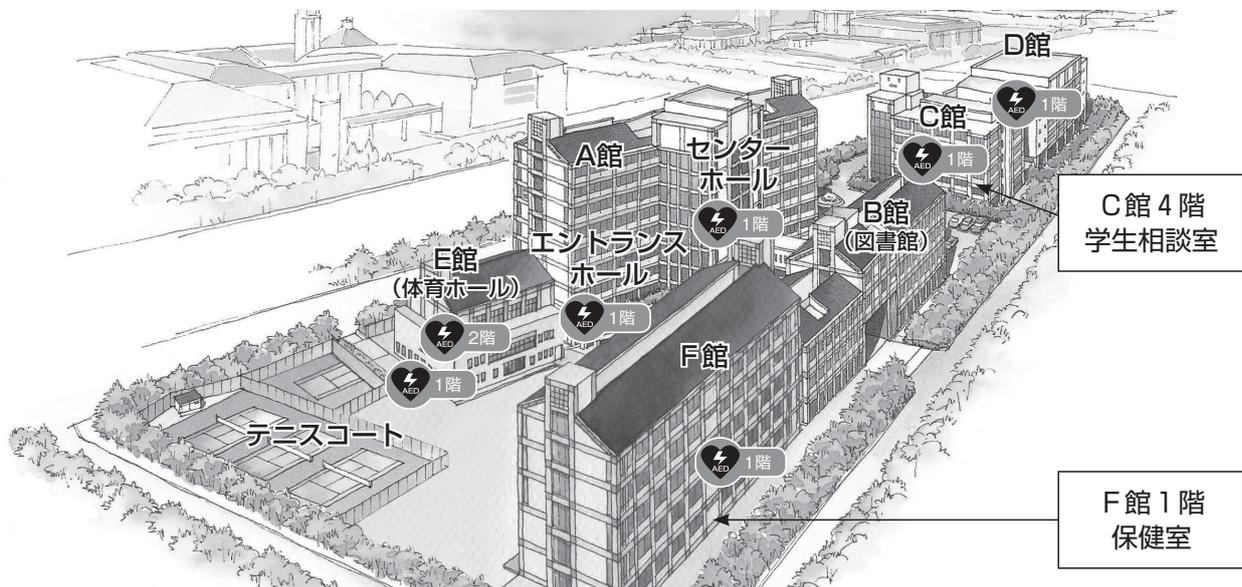
## 須磨キャンパス

(大学 文学部・家政学部・専攻科・大学院)



## ポートアイランドキャンパス

(短期大学 大学 健康福祉学部・看護学部・心理学部・大学院)



 AED(自動体外式除細動器)

令和4年4月現在

# 令和4年度保健室年間主要業務及び活動

[ 須磨キャンパス ]

月	業 務 内 容
4月	学生健康診断（健診機関：兵庫県健康財団） 3日…文学部・家政学部 4回生 10日…文学部・家政学部 3・4回生 17日…文学部・家政学部 2・3回生 24日…文学部・家政学部 1・2回生 学生健康診断事後措置（健康調査票による要指導者及び健診結果有所見者保健指導） KISSシステム（個人用Webサイト）による健康診断結果個人通知 健康診断証明書発行開始
5月	学生健康診断（健診機関：兵庫県健康財団） 8日…文学部・家政学部 1回生・編入生・専攻科生 新入生予防接種実施状況調査・麻しんワクチン未接種者への接種勧奨 学生健康診断事後措置
6月	学友会総会での講話（4日） 教職員健康診断案内・受診希望調査 非常勤教員への胸部X線検査受診希望調査 特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・DNA実験従事者）受診調査 ストレスチェック受検案内
7月	夏季海外留学生渡航前健康教育（12日） 第1回保健管理委員会 開催（14日） 特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・DNA実験従事者）対象教員への案内
8月	ストレスチェック受検開始（受検期間8月17日～9月30日）
9月	教職員定期健康診断（健診機関：兵庫県健康財団）（1日） 栄養士養成施設指導調査 教職員健康診断事後措置・特定健康診査結果事務
10月	教職員健康診断事後措置開始 教職員インフルエンザ予防接種実施案内・予約申し込み受付開始 ストレスチェック結果をKISSシステム（個人用Webサイト）により個別通知（31日） 高ストレス該当者への相談対応
11月	産業医による教職員インフルエンザ予防接種（10日） ストレスチェック集団分析実施
12月	全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師看護師班兵庫地区研修会（Web開催）参加（8日） 定期健康診断結果報告書作成（労働基準監督署へ提出） 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書作成（労働基準監督署へ提出）（16日） ストレスチェック実施状況及び集団分析結果のまとめ作成
1月	春季海外留学生渡航前健康教育（12日） 特殊健康診断（健診機関：兵庫県健康財団）（26日）と事後措置 次年度学生健康診断準備
2月	保健管理年報第34号（令和3年度）発行（KISSシステムにより配信）大学HPに掲載（28日）
3月	第2回保健管理委員会開催（9日） 学位記授与式救護（20日） 学生健康診断個人票の整理 教職員健康診断結果統計

## 通常保健室業務

### <定例>

- ・衛生委員会出席（毎月1回）
- ・学医による健康相談（毎月1回）
- ・精神科医師による精神保健相談（毎月1回）
- ・学生相談室との連絡会（毎月1回）

### <随時>

- ・応急処置、健康相談、健康教育
- ・KISSシステム（個人用Webサイト）による健康に関する情報提供
- ・AED機器の保全管理
- ・地域医療機関との連携
- ・学生教育研究災害傷害保険に関する相談及び事務
- ・大学行事（オープンキャンパス、入試等）にともなう救護
- ・学内外行事などへの救急用品の準備
- ・感染症予防及び健康管理に関すること
- ・学校保健及び産業保健に関する研修会参加
- ・その他保健管理に関する事務・統計

[ ポートアイランドキャンパス ]

月	業 務 内 容
4月	入学式救護（3日） 学生健康診断（健診機関：兵庫県健康財団） 9日…大学 健康福祉学部・看護学部 4回生、院生、短大2年生 10日…大学 健康福祉学部・看護学部 3回生、2回生 16日…大学 健康福祉学部・看護学部・心理学部 1回生、短期大学1年生 学生健康診断事後措置（健康調査票による要指導者及び健診結果有所見者保健指導） K I S Sシステム（個人用Webサイト）による健康診断結果個人通知 健康診断証明書発行開始
5月	新入生予防接種実施状況調査・麻しんワクチン未接種者への接種勧奨 学生健康診断事後措置 障がい学生支援調整会議出席（26日）
6月	教職員健康診断案内・受診希望調査 非常勤教員への胸部X線検査受診希望調査 ストレスチェック受検案内
7月	障がい学生支援調整会議出席（20日） 第1回保健管理委員会開催（21日）
8月	ストレスチェック受検開始（受検期間8月17日～9月30日） 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会（Web開催）参加（30日）
9月	教職員定期健康診断（健診機関：兵庫県健康財団）（1日） キャンパスハラスメント防止研修参加（1日） 障がい学生支援調整会議出席（21日） 教職員健康診断事後措置・特定健康診査結果事務
10月	社会福祉学科介護福祉士養成課程近畿厚生局定期指導調査（4日） 神戸市保健所へ結核予防費補助金申請（12日） ストレスチェックデータ取り込み作業 第60回全国大学保健管理研究集会参加（19日～20日） ストレスチェック結果をK I S Sシステム（個人用Webサイト）により個別通知（31日） 高ストレス該当者への相談対応開始
11月	ストレスチェック集団分析実施 障がい学生支援調整会議出席（30日）
12月	ストレスチェックによる医師の面接指導（7日） 全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師看護師班兵庫地区研修会（Web開催）参加（8日） 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書作成（労働基準監督署へ提出）（23日） ストレスチェック実施状況及び集団分析結果のまとめ作成
1月	次年度学生健康診断準備 特殊健康診断（健診機関：兵庫県健康財団）（1月26日～2月28日）
2月	定期健康診断結果報告書作成（労働基準監督署へ提出）（6日） 令和5年度学生健康診断についてK I S Sシステムで配信（8日） 障がい学生支援調整会議出席（14日） 新型コロナウイルス感染症対策本部会議出席（24日） 保健管理年報第34号（令和3年度）発行（K I S Sシステムにより配信）大学ホームページに掲載（28日）
3月	第2回保健管理委員会開催（1日） 第24回フィジカルヘルスフォーラム参加（16日） 学位記授与式救護（20日） 障がい学生支援調整会議出席（22日） 特定化学物質健康診断結果報告書及び有機溶剤等健康診断結果報告書作成（労働基準監督署へ提出）（27日） 教職員健康診断結果統計

通常保健室業務

<定例>

- ・衛生委員会出席（毎月1回）
- ・学医による健康相談（毎月1回）
- ・精神科医師による精神保健相談（毎月1回）
- ・学生相談室との連絡会（毎月1回）

<随時>

- ・応急処置、健康相談、健康教育
- ・K I S Sシステム（個人用Webサイト）による健康に関する情報提供
- ・A E D機器の保全管理
- ・地域医療機関との連携
- ・学生教育研究災害傷害保険等に関する相談及び事務
- ・大学行事（オープンキャンパス、入試等）にともなう救護
- ・学内外行事などへの救急用品の準備
- ・感染症予防及び健康管理に関すること
- ・学校保健及び産業保健に関する研修会参加
- ・その他保健管理に関する事務・統計

# I. 学生健康診断

健診項目

①健康調査 ②内科検診 ③身体計測 ④視力測定 ⑤胸部X線検査

## [ 大 学 ]

### 1. 受診状況

受診者	受診率
対象者	%

学部

学部・学科		学年		1 回生		2 回生		3 回生		4 回生		合 計		
		人数	受診率	人数	受診率	人数	受診率	人数	受診率	人数	受診率	人数	受診率	
文 学 部	日本語日本文学科	45	95.7	48	90.6	39	84.8	58	89.2	190	90.0	211	90.0	
		47		53		46		65						
	英語英米文学科	29	87.9	34	81.0	48	82.8	55	85.9	166	84.3	197	84.3	
		33		42		58		64						
	国際教養学科	15	88.2	47	92.2	37	82.2	39	76.5	138	84.1	164	84.1	
		17		51		45		51						
	史 学 科	39	92.9	46	88.5	45	90.0	65	92.9	195	91.1	214	91.1	
		42		52		50		70						
	教 育 学 科	106	94.6	114	93.4	151	98.7	167	92.8	538	94.9	567	94.9	
		112		122		153		180						
	家 政 学 部	家 政 学 科	49	98.0	78	86.7	70	76.9	85	90.4	282	86.8	325	86.8
			50		90		91		94					
管理栄養士養成課程		140	91.5	131	95.6	133	97.8	127	93.4	531	94.5	562	94.5	
		153		137		136		136						
健 康 福 祉 学 部	社 会 福 祉 学 科	61	100.0	57	98.3	64	98.5	75	100.0	257	99.2	259	99.2	
		61		58		65		75						
	健康スポーツ栄養学科	64	100.0	49	100.0	68	100.0	82	100.0	263	100.0	263	100.0	
		64		49		68		82						
看 護 学 部	看 護 学 科	79	100.0	90	100.0	87	100.0	89	96.7	345	99.1	348	99.1	
		79		90		87		92						
心 理 学 部	心 理 学 科	80	98.8							80	98.8			
		81		81										
合 計		707	95.7	694	93.3	742	92.9	842	92.6	2985	93.5	3191	93.5	
		739		744		799		909						

大学院・専攻科

博士前期1年		博士前期2年		博士後期1年		博士後期2年		博士後期3年		専攻科生		合 計	
21	80.8	19	70.4	2	100	5	62.5	5	41.7	1	100.0	53	69.7
26		27		2		8		12		1		76	

## 2. 有所見者内訳

### 要精密検査

所 見	合 計	1 回生	2 回生	3 回生	4 回生	大学院生 専攻科生
甲 状 腺 疾 患 ・ 疑	2		1	1		
計	2		1	1		

### 要観察・要注意

所 見	合 計	1 回生	2 回生	3 回生	4 回生	大学院生 専攻科生
甲 状 腺 疾 患 ・ 疑	38	6	10	13	9	
心 音 異 常 ・ 心 雑 音	12	2	3	4	3	
不 整 脈	5		2	1	2	
計	55	8	15	18	14	

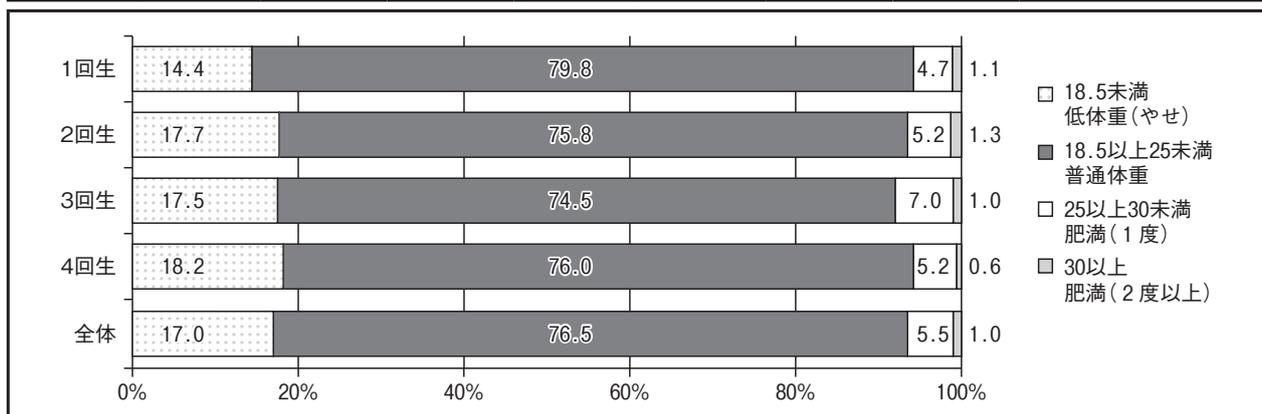
### 継続加療

所 見	合 計	1 回生	2 回生	3 回生	4 回生	大学院生 専攻科生
甲 状 腺 疾 患	10	2	1	4	3	
心 音 異 常 ・ 心 雑 音	1			1		
皮 膚 病 変	4		3		1	
そ の 他 所 見	1	1				
計	16	3	4	5	4	

### 3. BMIによるやせと肥満

(日本肥満学会による判定)

学年	受診者	18.5未満 低体重(やせ)		18.5以上25未満 普通体重		25以上30未満 肥満(1度)		30以上 肥満(2度以上)	
		人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)
1回生	707	102	14.4	564	79.8	33	4.7	8	1.1
2回生	694	123	17.7	526	75.8	36	5.2	9	1.3
3回生	742	130	17.5	553	74.5	52	7.0	7	1.0
4回生	842	153	18.2	640	76.0	44	5.2	5	0.6
合計	2985	508	17.0	2283	76.5	165	5.5	29	1.0



件数  
%

### 4. 麻疹に関する健康調査結果 (新入生)

	日本語 日本文学科	英語 英米文学科	国際 教養学科	史学科	教育学科	家政学科	管理栄養士 養成課程	社会福祉 学 科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科	合計	
学生数	47	33	17	42	112	50	153	61	64	79	81	739	
罹患・接種歴の 確認ができたもの	罹患												
	罹患かつ 1回接種	1	1	1	2		1					6	
	2回以上 接種	2.1	3.0	5.9	4.8		0.6					0.8	
	1回接種	41	30	15	38	100	44	143	60	63	77	689	
	抗体(+)	87.2	91.0	88.2	90.4	89.3	88.0	93.5	98.4	98.4	97.5	96.3	93.2
	1回接種	2	1		2	10	5	9		1		2	32
	抗体(+)	4.3	3.0		4.8	8.9	10.0	5.9		1.6		2.5	4.3
小計	44	32	16	42	110	49	153	60	64	79	80	729	
未接種	93.6	97.0	94.1	100.0	98.2	98.0	100.0	98.4	100.0	100.0	98.8	98.6	
不明・未提出													
不明・未提出	3	1	1		2	1		1			1	10	
	6.4	3.0	5.9		1.8	2.0		1.6			1.2	1.4	

※入学前の必須提出資料として母子健康手帳の予防接種ページの写しを求めている

[ 短期大学 ]

受診者	受診率
対象者	%

1. 受診状況

学科	1年生		2年生		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総合生活学科	61	100.0	69	100.0	130	100.0
	61		69			
食物栄養学科	42	100.0	53	98.1	95	99.0
	42		54			
幼児教育学科	42	100.0	42	100.0	84	100.0
	42		42			
合計	145	100.0	164	99.4	309	99.7
	145		165			

2. 有所見者内訳

要精密検査

所見	合計	1年生	2年生
甲状腺疾患・疑	4	3	1
合計	4	3	1

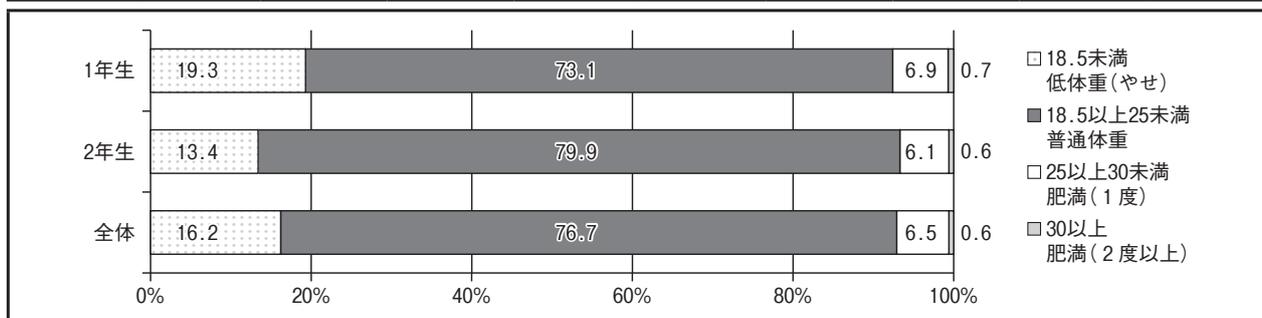
継続加療

所見	合計	1年生	2年生
甲状腺疾患	1	1	
合計	1	1	

### 3. BMIによるやせと肥満

(日本肥満学会による判定)

学 年	受診者	18.5未満 低体重(やせ)		18.5以上25未満 普通体重		25以上30未満 肥満(1度)		30以上 肥満(2度以上)	
		人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)
1年生	145	28	19.3	106	73.1	10	6.9	1	0.7
2年生	164	22	13.4	131	79.9	10	6.1	1	0.6
合 計	309	50	16.2	237	76.7	20	6.5	2	0.6



### 4. 麻疹に関する健康調査結果 (新入生)

件数
%

	総合生活 学 科	食物栄養 学 科	幼児教育 学 科	合 計	
学生数	61	42	42	145	
罹患・接種歴の 確認ができたもの	罹 患		1 2.4	1 0.7	
	罹患かつ 1回接種	1 1.6		1 0.7	
	2回以上 接 種	58 95.1	40 95.2	39 92.8	137 94.5
	1回接種	2 3.3	2 4.8		4 2.7
	抗体 (+)			2 4.8	2 1.4
		小 計	61 100.0	42 100.0	42 100.0
	不 明				

※入学前の必須提出資料として母子健康手帳の予防接種ページの写しを求めている

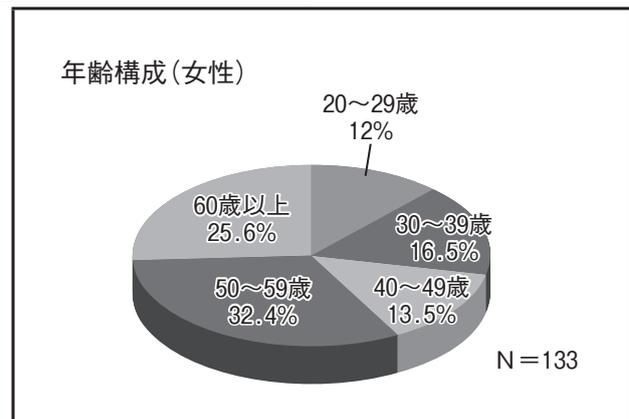
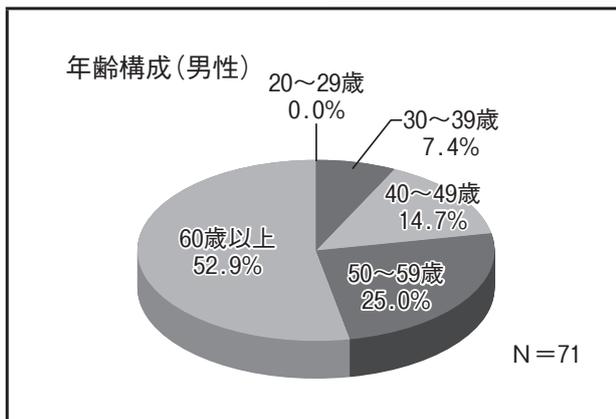
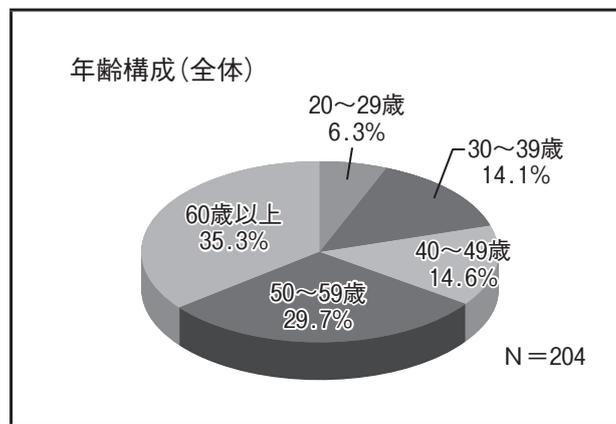
## Ⅱ. 教職員健康診断

### [ 須磨キャンパス ]

#### 1. 対象者内訳および年齢構成

	教 員	職 員 (※)	合 計
男 性	45	26	71
%	22.1	12.7	34.8
女 性	63	70	133
%	30.9	34.3	65.2
合 計	108	96	204
%	52.9	47.1	100.0

(※) 附属幼稚園教職員含む

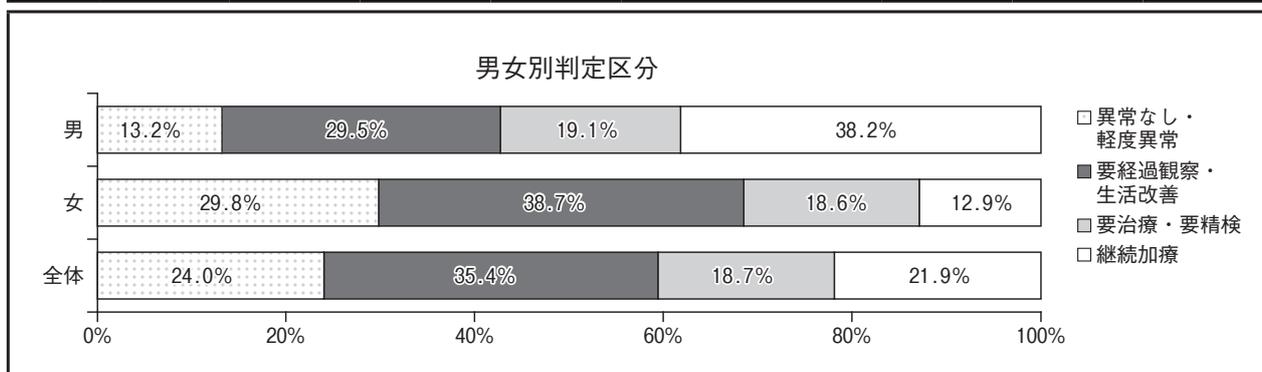


#### 2. 受診状況

区 分	教 員	職 員	合 計	
対 象 者	108	96	204	
定期健康診断	58	65	123	60.3%
人間ドック	46	23	69	33.8%
合 計	104	88	192	94.1%

### 3. 男女別判定区分

区分	受診者	異常なし 軽度異常		要経過観察 生活改善		要治療 要精検		継続加療	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男	68	9	13.2%	20	29.5%	13	19.1%	26	38.2%
女	124	37	29.8%	48	38.7%	23	18.6%	16	12.9%
合計	192	46	24.0%	68	35.4%	36	18.7%	42	21.9%



### 4. 検査項目別有所見者状況

検査項目	受診者	有所見者	有所見率(%)
聴力検査	192	19	9.9
胸部X線検査	189	3	1.6
血圧	192	12	6.3
貧血検査	192	26	13.5
肝機能検査	192	21	10.9
血中脂質	192	61	31.8
尿糖	191	5	2.6
尿蛋白	191	4	2.1
心電図検査	192	41	21.4
血糖検査	192	19	9.9

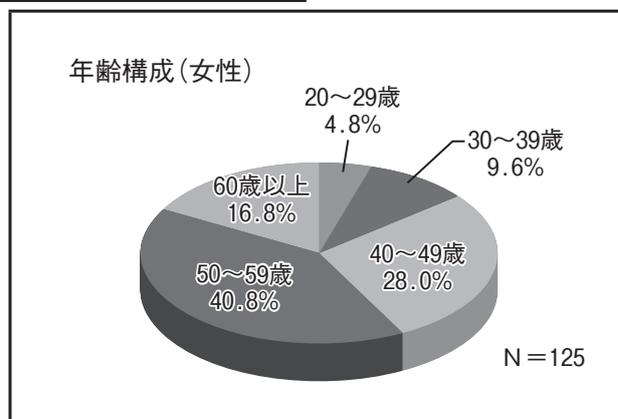
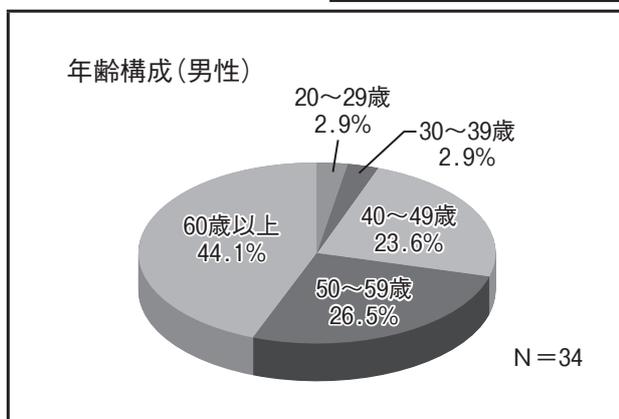
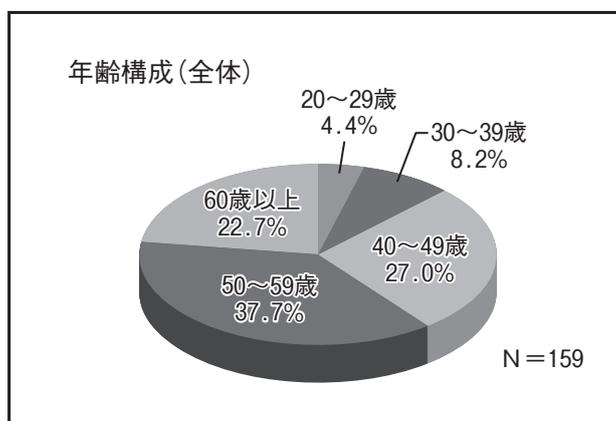
### 5. 非常勤講師の胸部X線間接撮影の実施状況（定期健康診断同日に実施分）

「結核緊急事態宣言」が出された翌年の平成12年度より、非常勤講師に対しても、必ず年1回は胸部X線検査受診の必要性があることを文書で連絡し、希望者に実施している。受診者数は、平成30年度が1名、令和元年度が6名、2年度が2名、3年度が2名、4年度が1名であった。

# [ ポートアイランドキャンパス ]

## 1. 対象者内訳および年齢構成

	教 員	職 員	合 計
男 性	16	18	34
%	10.1	11.3	21.4
女 性	96	29	125
%	60.4	18.2	78.6
合 計	112	47	159
%	70.5	29.5	100.0

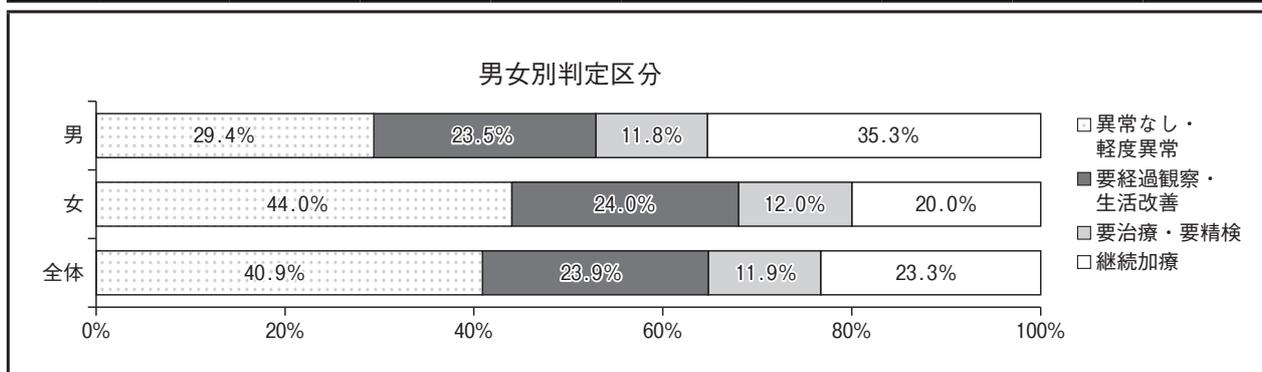


## 2. 受診状況

区 分	教 員	職 員	合 計	
対 象 者	112	47	159	
定期健康診断	78	22	100	62.9%
人間ドック	34	25	59	37.1%
合 計	112	47	159	100.0%

### 3. 男女別判定区分

区分	受診者	異常なし 軽度異常		要経過観察 生活改善		要治療 要精検		継続加療	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男	34	10	29.4%	8	23.5%	4	11.8%	12	35.3%
女	125	55	44.0%	30	24.0%	15	12.0%	25	20.0%
合計	159	65	40.9%	38	23.9%	19	11.9%	37	23.3%



### 4. 検査項目別有所見者状況

検査項目	受診者	有所見者	有所見率(%)
聴力検査	159	16	10.1
胸部X線検査	155	1	0.6
血圧	159	10	6.3
貧血検査	159	12	7.5
肝機能検査	159	18	11.3
血中脂質	159	45	28.3
尿糖	159	5	3.1
尿蛋白	159	1	0.6
心電図検査	159	19	11.9
血糖検査	159	15	9.4

### 5. 非常勤講師の胸部X線間接撮影の実施状況（定期健康診断同日に実施分）

「結核緊急事態宣言」が出された翌年の平成12年度より、非常勤講師に対しても、必ず年1回は胸部X線検査受診の必要性があることを文書で連絡し、希望者に実施している。受診者数は、平成30年度が5名、令和元年度が2名、2年度は2名、3年度は1名、4年度は1名であった。

### Ⅲ. 特定健康診査

[ 須磨キャンパス ] (※)附属幼稚園教職員含む

#### 1. 受診状況

	対象者	受診者	%	内臓脂肪 有所見者	%
男	65	63	96.9	37	58.7
女	87	78	89.7	13	16.7
合計	152	141	92.8	50	35.5

※内臓脂肪有所見者…腹囲男性85cm以上、女性90cm以上、またはBMI 25以上のもの

#### 2. 内臓脂肪有所見者のリスク（危険因子）状況

		対象者		男性		女性	
		男性	女性	人数	%	人数	%
リスク (危険因子)	①血圧(最高130以上または最低85以上)	37	13	13	35.1	4	30.8
	②血糖(血糖100以上またはHbA1c5.6以上)			25	67.6	6	46.2
	③脂質(中性脂肪150以上またはHDL40未満)			11	29.7	2	15.4
	④喫煙者			0	0.0	0	0.0

#### 3. 内臓脂肪有所見者のリスク（危険因子）の合併状況

リスク (危険因子)	対象者		男性		女性	
	男性	女性	人数	%	人数	%
なし	37	13	7	18.9	4	30.8
1項目			13	35.1	6	46.2
2項目			14	37.8	3	23.1
3項目			3	8.1	0	0.0
4項目			0	0.0	0	0.0

#### 4. 内臓脂肪有所見者の特定保健指導判定（階層化レベル）

保健指導レベル	合計		男性		女性	
	人数	%	人数	%	人数	%
動機付け支援	8	16.0	5	10.0	3	6.0
積極的支援	9	18.0	8	16.0	1	2.0
情報提供	33	66.0	24	48.0	9	18.0
合計	50	100.0	37	65.0	13	35.0

## [ ポートアイランドキャンパス ]

### 1. 受診状況

	対象者	受診者	%	内臓脂肪有所見者	%
男	31	31	100.0	13	41.9
女	107	107	100.0	32	29.9
合計	138	138	100.0	45	32.6

※内臓脂肪有所見者…腹囲男性85cm以上、女性90cm以上、またはBMI 25以上のもの

### 2. 内臓脂肪有所見者のリスク（危険因子）状況

		対象者		男性		女性	
		男性	女性	人数	%	人数	%
リスク (危険因子)	① 血圧(最高130以上または最低85以上)	13	32	3	23.1	9	28.1
	② 血糖(血糖100以上またはHbA1c5.6以上)			6	46.2	19	59.4
	③ 脂質(中性脂肪150以上またはHDL40未満)			4	30.8	11	34.4
	④ 喫煙者			2	15.4	0	0.0

### 3. 内臓脂肪有所見者のリスク（危険因子）の合併状況

リスク (危険因子)	対象者		男性		女性	
	男性	女性	人数	%	人数	%
なし	13	32	6	46.2	9	28.1
1項目			2	15.4	11	34.4
2項目			2	15.4	8	25.0
3項目			3	23.0	4	12.5
4項目			0	0.0	0	0.0

### 4. 内臓脂肪有所見者の特定保健指導判定（階層化レベル）

保健指導レベル	合計		男性		女性	
	人数	%	人数	%	人数	%
動機付け支援	27	60.0	8	17.8	19	42.2
積極的支援	11	24.4	2	4.4	9	20.0
情報提供	7	15.6	3	6.7	4	8.9
合計	45	100.0	13	28.9	32	71.1

## IV. 特殊健康診断（学生含む）

[ 須磨キャンパス ]

### 1. 組換えDNA実験従事者健康診断

健診日	区分	受診者	有所見者
9月1日	教員	1	0
	学生	0	0
1月26日	教員	1	0
	学生	0	0

### 2. 有機溶剤健康診断

受診状況

健診日	区分	受診者	判定区分		
			A(健康)	A2(有所見健康者)	T(制限不要有病者)
9月1日	教員	12	12	0	0
	学生	3	3	0	0
1月26日	教員	17	17	0	0
	学生	6	6	0	0

検査項目別結果

教員

検査項目	9月1日		1月26日	
	受診者	有所見者	受診者	有所見者
診察	12	0	17	0
メチル馬尿酸	0	0	2	0
2.5-ヘキサンジオン	1	0	2	0
貧血検査	0	0	1	0

学生

検査項目	9月1日		1月26日	
	受診者	有所見者	受診者	有所見者
診察	3	0	6	0

### 3. 特定化学物質健康診断

教員

特定化学物質名	9月1日		1月26日	
	受診者	有所見者	受診者	有所見者
アクリルアミド	1	0	3	0
クロロホルム	6	1	7	0
4-ニトロジフェニル	0	0	1	1
塩素	0	0	1	0

学生

特定化学物質名	9月1日		1月26日	
	受診者	有所見者	受診者	有所見者
クロロホルム	1	0	4	0

## [ ポートアイランドキャンパス ]

### 1. 有機溶剤健康診断

受診状況

健診日	区分	受診者	判定区分		
			A(健康)	A2(有所見健康者)	T(制限不要有病者)
令和5年 1月27日～2月22日	教員	11	10	1	0

検査項目別結果

検査項目	受診者	有所見者
診察	11	0
メチル馬尿酸	1	0
馬尿酸	1	1

### 2. 特定化学物質健康診断

健診日：令和5年1月27日～2月22日

特定化学物質名	受診者	有所見者
クロロホルム	4	0
ナフタレン	2	0
クロム酸	2	0

## V. ストレスチェック

対象者 専任教職員 臨時的任用職員

受検期間 令和4年8月17日～9月30日

実施方法 厚生労働省版ストレスチェック実施プログラムによる、学園ポータルサイトを使用したWeb受検

実施者 学園産業保健スタッフ（産業医・保健師）及び精神保健相談業務を委嘱する医師

受検状況 対象者363名 受検者332名（学園全体）

## VI. 医師による健康相談

### [ 須磨キャンパス ]

学医（兼産業医）による健康相談

担 当 医：須磨キャンパスと同区内の開業内科医

定例相談日：毎月第2木曜日 15：30～17：00

体 制：原則予約制

健康相談状況

	件 数
学 生	0
教 職 員	24(*)
合 計	24

(\*)インフルエンザ予防接種における医師による問診・診察を含む

精神科医による精神保健相談

担 当 医：須磨キャンパスに隣接する長田区内の開業精神科医

定例相談日：毎月第4火曜日 14：30～17：00

体 制：予約制

精神保健相談状況

	件 数
学 生	24
教 職 員	5
合 計	29

### [ ポートアイランドキャンパス ]

学医（兼産業医）による健康相談

担 当 医：ポートアイランドキャンパスと同区内の開業内科医

相 談 日：月1回（2時間）

健康相談状況

	件 数
学 生	0
教 職 員	0
合 計	0

精神科医による精神保健相談

担 当 医：ポートアイランドキャンパスと同区内の開業精神科医

定例相談日：毎月第4火曜日 14：30～16：30

精神保健相談状況

	件 数
学 生	8
教 職 員	9
合 計	17

## VII. 保健室活動状況

[ 須磨キャンパス ]

主訴 件数	ベ	ッ	ド
	医療機関緊急受診		

### 1. 主訴別学年別保健室利用状況

主訴別	1 回生		2 回生		3 回生		4 回生		大学院生		教職員		その他		合計		
胃腸症状	7	4	4	3	10	8	2	2							23	17	
頭痛症状			1	1	4	3	2	2							7	6	
風邪症状			4	1	4	1									8	2	
気分不良 気怠 意	68	64	20	19	18	11	7	5			8	8	1	1	122	108	
月経随伴 症	5	4	4	3	5	5	7	2					1	1	22	15	
口腔科 腔 状																	
眼科症状	1		1		1										3		
耳鼻科 症					3	1	1								4	1	
皮膚科 症	2		1				1				1		1	1	6	1	
整形外科 症			1												1		
その他の 症	1	1			2	2	2	1			1		1		7	4	
小計	84	73	36	27	47	31	22	12			10	8	4	3	203	154	
		1				3										4	
傷   害	打撲					3		1				2		1		7	
	捻挫	3		1		2		2								8	
	突指																
	切傷 擦過傷	5		7		7		3				9				31	
	刺傷 咬傷	1		1		3		4				3				12	
	くつずれ	2		3		4		2				1				12	
	熱傷 薬傷	4		2		2		1				1				10	
	その他			6		3		1				6				16	
小計	15		20		24		14				22				96		
相  談	精神保健	2		10	1	7		6				5				30	1
	対人関係																
	精神の 面 その他	2		14	2	23	4	12	1			10				61	7
	計(精神面)	4		24	3	30	4	18	1			15				91	8
	内科							1								1	
	婦人科			1		4		1								6	
	身体 面 その他	435	2	645	2	632	4	302	1	20		197	4	12		2,243	13
計(身体面)	435	19	646	5	636	8	304	3	20		197	7	12		2,250	42	
小計	439	19	670	8	666	12	322	4	20		212	7	12		2,341	50	
		1														1	
合計	538	92	726	35	737	43	358	16	20		244	15	17	3	2,640	204	
		1				3										4	

\*大学院(専攻科含む)

## 2. 保健室利用者数年次推移（平成30年度～令和4年度）

対 象	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
学 生	1,563	1,321	1,117	1,772	2,379
教 職 員	264	259	220	242	244
そ の 他	76	67	38	28	17
合 計	1,903	1,647	1,375	2,042	2,640

## 3. 住居別利用状況

学年別 住居別	1回生	2回生	3回生	4回生	大学院生	合計	%
	自 宅	375	525	466	232	13	1,611
下 宿	109	178	238	107	7	639	26.9
寮	54	24	33	18		129	5.4
合 計	538	727	737	357	20	2,379	100.0
%	22.6	30.6	31.0	15.0	0.8	100.0	

※%は学生利用者総数に対する割合

## 4. 授業中の損傷

学年 授業別 損傷別	1回生			2回生			3回生			4回生			大学院生			合計			参考 ク ラ ブ そ の 他
	体 育 実 技	実 験	調 理 実 習																
打 撲										1						1			3
捻 挫	1						1									2			1 5
突 指																			
切傷 擦過傷	1				2			1	2							1	3	2	1 15
刺 傷 咬 傷				1						1						1	1		7
く つ ず れ																			1 10
熱 傷 薬 傷			1		1			1								2	1		1 5
そ の 他																			10
計	2		1	1	3		1	2	2	2					4	7	3	4 55	
合 計	3			4			5			2			14			59			

## 5. 学生教育研究災害傷害保険給付申請状況（傷害保険事故）

事 故 日	学年・学科	事 故 態 様	傷 病 名
令和3年11月22日	1回生・家政学科	通学中	半月板損傷
12月3日	1回生・家政学科	通学中	右足捻挫
12月15日	3回生・管理栄養士養成課程	通学中	右踵骨折・右前距腓靭帯損傷
令和4年7月11日	2回生・教育学科	通学中	右足首靭帯損傷

※令和4年度中に申請をしたもの

6. 新型コロナウイルス感染症発生届出状況

月	感染者		濃厚接触者等	
	学生	教職員	学生	教職員
令和4年4月	24	1	24	2
5月	24	0	43	0
6月	3	3	11	0
7月	29	6	27	0
8月	19	7	6	2
9月	8	5	1	0
10月	27	1	22	0
11月	30	1	30	0
12月	66	2	46	0
令和5年1月	64	3	18	0
2月	1	0	0	0
3月	0	1	0	0
合計	295	30	228	4

7. インフルエンザ発生届出状況

	1回生	2回生	3回生	4回生	大学院生 専攻科生	教職員	合計	型（再掲）		
								A型	B型	不明
7月				1			1	1		
11月		2	1				3	1		2
12月	1	1					2	2		
令和5年1月	2	12	2	1			17	14		3
合計	3	15	3	2	0	0	23	18	0	5

[ ポートアイランドキャンパス ]

主訴 件数	ベ ッ ド
	医療機関緊急受診

1. 主訴別学年別保健室利用状況

主訴別	学年別他		短期大学			大 学					大学院生	教職員	その他	合計										
	1年生	2年生	小計	1回生	2回生	3回生	4回生	小計																
疾 患	胃腸症状	4	2	4	2	8	4	7	3	2	2	2	1	2	1	13	7			1		22	11	
	頭痛症状	5	1			5	1	2	2	4	2	4	3	1		11	7			2		18	8	
	風邪症状	1	1			1	1			4						4						5	1	
	気分不良 気倦	2	2	9	9	11	11	12	11	10	10	14	14	11	9	47	44			1	1	59	56	
	月経随伴 月症	8	5	4	2	12	7	2	1	4	2	4	1	4	2	14	6					26	13	
	口腔 歯科症状			1		1				5						5							6	
	眼科症状							1								1				1			2	
	耳鼻科症状			1		1				1							1				1		3	
	皮膚科症状	1		1		2		3		11		5		5		24				1			27	
	整形外科症状							1				2				3				1			4	
その他の 症	6	1			6	1	24		13	3	7	3	9	2	53	8	2		3			64	9	
小 計	27	12	20	13	47	25	52	17	54	19	38	22	32	14	176	72	2		10	1	1	236	98	
傷 害	打 撲			1		1		3							3				4			8		
	捻 挫	2		6		8		9	1	4		3		1	17	1						25	1	
	突 指			1		1		4							4							5		
	切傷 擦過傷	15	1	8		23	1	4		12		5		3	24		1		6		2	56	1	
	刺傷 咬傷							1		2		3			6						1		7	
	くつずれ							4		4		6		8	22				1		1		24	
	熱傷 薬傷			4		4		4		3		2		6	15		2						21	
	そ の 他	1		1		2		2				1			3								5	
小 計	18	1	21		39	1	31	1	25		20		18	94	1	3		11		4		151	1	
相 談	精神保健	5		16	2	21	2	17	1	21	5	6	5	52	15	26			21			138	28	
	対人関係																							
	精神面その他	17	1	8		25	1	32	5	31	7	7		4	1	74	13		24			123	14	
	合計(精神面)	22	1	24	2	46	3	49	6	52	12	13	5	56	16	170	39		45			261	42	
	内 科																							
	婦 人 科							2				1			3						1		4	
	身体面その他	335	4	308	2	643	6	565	1	534	3	508		315	2	1,922	6	40	403		34		3,042	12
合計(身体面)	335	4	308	2	643	6	567	1	534	3	509		315	2	1,925	6	40	403		35		3,046	12	
小 計	357	5	332	4	689	9	616	7	586	15	522	5	371	18	2,095	45	40	448		35		3,307	54	
合 計	402	18	373	17	775	35	699	24	665	34	580	27	421	32	2,365	117	45	469	1	40		3,694	153	

## 2. 保健室利用者数年次推移（平成30年度～令和4年度）

年度 対象	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
短期大学生 (在籍者数)	518 (541)	424 (538)	453 (498)	773 (401)	775 (310)
大学生 (在籍者数)	1,081 (923)	1,094 (945)	776 (950)	1,482 (937)	2,410 (998)
教職員	343	328	269	324	469
その他	23	10	18	26	40
合計	1,965	1,856	1,516	2,605	3,694

## 3. 住居別保健室利用状況

学年別 住居別	短期大学			大学						合計	%
	1年生	2年生	小計	1回生	2回生	3回生	4回生	大学院生	小計		
自宅	303	256	559	490	446	479	310	29	1,754	2,313	72.6
下宿	99	117	216	201	218	101	109	16	645	861	27.0
寮				8	1		2		11	11	0.4
合計	402	373	775	699	665	580	421	45	2,410	3,185	
%	12.6	11.7	24.3	22.0	20.9	18.2	13.2	1.4	75.7		100.0

※ %は学生利用者総数に対する割合

## 4. 授業中の損傷

年次 授業別 損傷別	短期大学									大 学									大学院生	合計			参考							
	1年生			2年生			小計			1回生			2回生			3回生				4回生				小計						
	体 育 実 技	実 験	調 理 実 習	ク ラ ブ	そ の 他																									
打 撲										1									1						1			3		
捻 挫				5			5			6			2			2									10			15	1	9
突 指										3															3			3	2	
切傷 擦過傷			12		1	6		1	18			1		2										3	1	18	26			
刺傷 咬傷																												6		
くつずれ																												22		
熱傷 薬傷															2								2				2	19		
その他										1														1			1	4		
計			12	5	1	6	5	1	18	11		3	4	2					18		2			23	1	20	1	91		
合計	12			12			24			11		3	6						20					44			92			

5. 学生教育研究災害傷害等保険給付申請状況（傷害保険事故）

事故日	学年・学科	事故態様	傷病名
令和3年11月10日	短大1年生・幼児教育学科	正課中（体育実技）	左足首捻挫
令和4年4月6日	大学3回生・看護学科	通学中	腰部・左腕・両手打撲と擦過傷
4月19日	短大1年生・総合生活学科	正課中（その他）	左第1指切創
8月23日	短大2年生・食物栄養学科	正課中（その他）	左手切創
9月30日	短大2年生・総合生活学科	正課中（体育実技）	左膝上筋断裂
11月11日	大学3回生・健康スポーツ栄養学科	正課中（体育実技）	腰部捻挫
11月26日	大学3回生・健康スポーツ栄養学科	学校行事中（スポーツ大会）	右第1趾骨半脱臼

※令和4年度中に申請をしたもの

6. 新型コロナウイルス感染症発生届出状況

月	感染者			濃厚接触者等		
	短期大学生	大学生	教職員	短期大学生	大学生	教職員
令和4年4月	11	13	1	10	16	1
5月	4	12	4	3	13	1
6月	1	5	0	1	6	0
7月	7	32	5	7	29	1
8月	1	36	6	2	10	5
9月	2	12	3	3	7	0
10月	7	8	0	3	7	2
11月	10	14	1	11	14	0
12月	12	33	4	15	38	3
令和5年1月	7	26	5	7	18	3
2月	0	0	1	0	0	1
3月	0	0	1	0	0	0
合計	62	191	31	62	158	17

7. インフルエンザ発生届出状況

	短期大学			大学					教職員	合計	型（再掲）		
	1年生	2年生	小計	1回生	2回生	3回生	4回生	小計			A型	B型	不明
令和4年7月	1		1					0		1			1
12月			0	1		1		2		2	2		
令和5年1月	2	4	6	2	2	2	1	7		13	13		
2月			0	2	1			3	1	4	4		
3月			0			1		1		1	1		
合計	3	4	7	5	3	4	1	13	1	21	20	0	1

## 【須磨キャンパス保健室活動のまとめ】

### ○学生の健康管理について

健康診断については、コロナ禍のなか、感染対策を徹底したうえで、4月から5月にかけて5日間実施した。日程・受診内容については、KISS配信・掲示・オリエンテーション等により受診の周知を徹底したが、受診率は91.1%と前年度(95.0%)より低い受診率であった。コロナ感染対策のため、オリエンテーションとは別日の日曜日開催としたことが、受診率の低下につながったとも考えられる。

有所見者は42名で、内訳は、甲状腺疾患の疑いが27名と最も多かった。有所見者に対しては、個別面談や電話相談を行い、受診勧奨や経過確認を行った。

BMIについては、低体重・肥満判定の割合が減少し、標準体重判定の割合が増えていた。

新入生における麻しんワクチンの2回以上接種率は90.5%であった。罹患・接種歴不明の者や1回接種の者へは連絡・面接により、状況の確認や接種勧奨を行った。その後、接種ができた者、抗体価を確認できた者が数名いる状況である。できる限り接種または抗体価が確認できるよう、関係部署と連携しながら継続的に支援している。

新型コロナウイルス感染症届出数は295名、濃厚接触者は228名であった。感染者の健康調査・行動調査の聞き取りや学内濃厚接触者への自宅待機の指示など対応に追われたが、きめ細やかな対応をすることで学内での感染拡大を防ぐことができたと考えられる。

インフルエンザについては、前年度は罹患患者無しであったが、今年度は学生23名の罹患患者があった。

### ○教職員の健康管理について

教職員健康診断の受診率は94.1%で前年度より低くなっている。有所見率は76.0%で、男性は86.8%、女性は70.2%であった。検査項目別に有所見率が最も高いのは、血中脂質、次に高いのは心電図検査だった。血圧・肝機能・血中脂質・血糖検査については、前年度と比べると有所見率が減少していた。

ストレスチェックは、全体の受検率が85.8%と前年度の89.7%より低かった。次年度は再勧奨の時期・方法について検討し、受検率の向上を目指す。高ストレス者は前年度と比べると、教員は横ばい、職員は減少していた。職場全体でセルフケア・ラインケアの重要性が理解されるよう研修会の開催なども検討していきたい。

### ○保健室利用状況について

利用件数は2640件で、過去5年間で最も多かった。

「身体面その他の相談」が2243件(全体の85.0%)と最も多く、その内訳は、新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者への健康調査や相談、出席停止の手続き、ワクチン接種後の副反応や発熱等症状に関する相談などのコロナ対応が56.4%占めていた。特にコロナ感染者対応は、感染者報告書作成・他部署との連携が必要であり、ケース1件当たりの業務量が膨大であった。

保健室に来室する学生の内訳は、気分不良・倦怠による休養希望者が最も多く、朝食欠食や睡眠不足によって気分不良になるケースが多かった。また、コロナ療養後に咳や倦怠感の後遺症を訴えるケースもあった。食事や睡眠・運動、日常生活における注意点など、個別に相談支援を行った。精神面の不調により来室・電話相談があったケースは、91件となっており、学生相談室や精神科学医・関係教職員と連携しながら支援を継続している。

## 【ポートアイランドキャンパス保健室活動のまとめ】

### ○学生の健康管理について

学生健康診断については、感染対策を徹底したうえ、4月に3日間実施した。特に日程・受診内容については、KISS配信・掲示・オリエンテーション等により受診の周知を徹底した。受診率は大学（健康福祉学部・看護学部・心理学部）全体で99.4%、短期大学は99.7%と前年度（大学99.3%、短期大学99.8%）とほぼ同様であった。有所見者は大学21名、短期大学5名であった。内容は、甲状腺疾患に関するものが21名と最も多かった。有所見者に対しては、個別面談（健康相談）を行い、学医健康相談や専門医療機関を紹介した。

心身の問題で学生生活への配慮と支援が必要とされる学生には、個別面談を実施し、クラス担任・学科担当教員と連携をとり対応した。

新入生における麻しんワクチンの2回以上接種率は、大学97.5% 短期大学94.5%と例年並みであった。未接種及び1回のみ接種の学生全員と面談し、ワクチン接種を受けるよう積極的に働きかけた。

新型コロナウイルス感染症届出数は、大学生191名 短期大学生62名、また濃厚接触者は大学生158名 短期大学生62名であった。新型コロナウイルスの感染拡大第7波（令和4年7月から9月）においては、届出数全体の35.6%、また第8波（令和4年12月から令和5年2月）においては、届出数全体の30.8%を占めていた。感染者や濃厚接触者への健康調査や健康相談、出席停止に関すること、関係者と連絡・連携・支援などできめ細かな対応に努めた。

インフルエンザについては、前年度の届出数は0であったが、今年度は令和5年1月頃から流行の兆しが見え、大学生13名 短期大学生7名の届出があった。

### ○教職員の健康管理について

教職員健康診断の受診率は前年と同様に100%であった。年齢構成は40歳以上が87.4%、有所見率は男性70.6%、女性56%、全体では59.1%で前年度全体71.7%より改善傾向が見られた。検査項目別に有所見率が最も高いのは、血中脂質、次に高いのは心電図検査で前年度と同様だった。

生活習慣の状況を見ると、「日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している者」は46.2%とコロナ禍前年（令和元年度）58.6%から低下傾向が続いている。新型コロナウイルス感染症拡大が繰り返されるなか、長期的な活動制限、運動習慣の減少等の影響が考えられる。

ストレスチェックは、受検率が98.7%と前年度と同様だった。医師による面接指導や通常の精神保健相談の利用を促進しセルフケアが充実できるように働きかけなければならない。集団分析結果の資料については、前年比、事業所全体との比較、全国平均との比較を一覧にして健康リスクの解釈と留意内容を具体的に記載した。職場全体でメンタルヘルスの重要性が理解され、セルフケア・ラインケアが機能出来るよう支援を継続していかなければならない。

### ○保健室利用状況について

利用件数は、3694件と過去5年間で最も多かった。主訴別に見てみると、身体面その他の相談件数が3046件（全体の82.3%）と最も多かった。これは前年度同様に、新型コロナウイルス感染症に関する相談、対応等が一年を通じて最も必要とされていたことが大きな要因であった。

次に多かったのは精神保健相談に関する主訴であった。治療継続と学業継続を図る学生への支援は困難をきたすケースもあったが、家族、医療機関、関係教職員と常に連携を取りながら対応に努めた。

## VIII. 学生相談室利用状況

学生相談室長 前 田 研 史  
専門相談員 吉 田 幸 世

本学の学生相談室は、須磨キャンパスとポートアイランドキャンパスにそれぞれ分室（須磨分室・ポーアイ分室）として設置されている。須磨キャンパスには家政学部と文学部がある。ポートアイランドキャンパスには、健康福祉学部と看護学部があり、2022年度には心理学部が開設され、1回生が在籍している。ポーアイ分室は短期大学との共同運用である。

開室時間は、いずれも月曜から金曜まで（10時から18時まで）の週5日である。須磨分室の水曜日の開室時間は非常勤相談員の勤務の都合により午前10時から14時までである。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止に取り組む3年目は、面接授業と遠隔授業、ハイブリッド型（面接授業と遠隔授業を併用した授業形態）が実施された。学生相談室では基本対面面接とし、入構制限に応じて電話相談、メール相談を利用した遠隔相談を行った。

なお、初回面接人数（表2、表5、表8）は対面面接の数字であるが、今年度は遠隔相談を行ったので、新規電話相談、新規メール相談も含んでいる。

### 学生相談室利用状況

須磨分室利用状況については、昨年度とほぼ同数（表1）。在籍中に初めて来室した学生の実数は若干増加（表2）。学年別にみた利用状況では、文学部4回生の面接回数が多い。（表3）。

ポーアイ分室利用状況については、大学は昨年度とほぼ同数（表4）。在籍中にはじめて来室した学生の実数も昨年度とほぼ同数（表5）。学年別にみた利用状況では、健康福祉学部は3回生の面接回数が多い。心理学部の1回生の利用があった（表6）。

短期大学の利用状況については、昨年度とほぼ同数（表7、表8、表9）。

須磨分室・PI分室とも相談内容の全体的傾向については、心理的な問題を抱えた学生が多く利用している（表1、表4、表7）。心理相談の分類は、主訴が複数あっても心理的問題が根底にある場合、心理相談に分類しているため来室者の大半がこの分類に含まれる。

相談内容は、授業や課題などの学業に不安を抱えている学生や精神的なもので体調不良が続いている学生などからの相談がある。大学入学以前からすでに精神的な問題を持ち続けている学生、家庭の問題を持つ学生など、抱えている問題はさまざまであり、ひとりひとりの学生に対してより丁寧できめ細やかな対応が必要である。発達障がいの特徴をもつ学生には学内、学外の関係部署と情報共有、連携を行っている。

学生相談室のみでは支援が難しい場合には、学内の定例精神保健相談で嘱託精神科医に面談してもらうこともある。学生の所属する学部の担当教員や保健室など関係各部署と情報共有することで、それぞれの専門分野を生かして対応し、学生が大学生活を続けられるような支援をしていくことも大切である。学生相談室は、今後も学内のあらゆる部署とつながりを持って学生生活をサポートしていく必要があると考えている。

大学（須磨分室）

表1：相談内容別延べ面接回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心理	22	18	24	14	9	14	25	30	25	12	11	12	216
学業	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
進路	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	22	20	26	15	10	14	25	32	26	12	11	12	225

表2：初回面接人数（在籍中に初めて来室した人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1回生	1	2	2	1	0	0	1	1	3	0	0	0	11
2回生	0	1	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	7
3回生	3	2	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	9
4回生	0	4	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	10
大学院生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	9	6	3	2	0	4	4	5	0	0	0	37

表3：学年・学部別相談延べ面接回数

	文学部	家政学部	大学院	合計
1回生	30	13	0	43
2回生	24	2	0	26
3回生	48	16	0	64
4回生	58	25	0	83
その他	3	6	0	9
合計	163	62	0	225

\*表2の数字は原則対面であるが、2022年度も、新規電話、新規メールも含む。

大学（ポーアイ分室）

表4：相談内容別延べ面接回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心 理	6	9	11	7	0	3	7	11	8	4	2	2	70
学 業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生 活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	9	11	7	0	3	7	11	8	4	2	2	70

表5：初回面接人数（在籍中に初めて来室した人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 回 生	1	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	5
2 回 生	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
3 回 生	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	0	0	6
4 回 生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大学院生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3	1	4	1	0	2	4	0	1	1	0	0	17

表6：学年・学部別相談延べ面接回数

	健康福祉学部	看護学部	心理学部	大学院	合計
1 回 生	6	0	11	0	17
2 回 生	9	13		0	22
3 回 生	28	3		0	31
4 回 生	0	0		0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	43	16	11	0	70

\*表5の数字は原則対面であるが、2022年度も、新規電話、新規メールも含む。

短期大学（ポーアイ分室）

表7：相談内容別延べ面接回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心 理	0	1	8	4	0	0	5	5	5	0	0	0	28
学 業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生 活	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	0	1	9	5	0	0	5	5	5	0	0	0	30

表8：初回面接人数（在籍中に初めて来室した人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 年 生	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2 年 生	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4

表9：学年・学科別相談延べ面接回数

	総合生活学科	食物栄養学科	幼児教育学科	合計
1 年 生	0	0	16	16
2 年 生	11	2	0	13
そ の 他	0	1	0	1
合 計	11	3	16	30

\*表8の数字は原則対面であるが、2022年度も、新規電話、新規メールも含む。

# 神戸女子大学・神戸女子短期大学保健管理委員会規程

## (目的)

第1条 学生の健康管理と保健衛生に関する重要事項を審議し、保健管理業務の方針を決定することを目的として、神戸女子大学・神戸女子短期大学保健管理委員会（以下「委員会」という。）を置く。

## (組織)

第2条 須磨キャンパス及びポニーアイキャンパスそれぞれに委員会を置く。各委員会は、学医、学生部長、関係教員並びに学生課職員、保健室職員若干名で構成し、委員は学長が委嘱する。

## (委員長)

第3条 各委員会に委員長を置き、委員長は、学長が委嘱する。

2 委員長は、委員会を統括する。

## (任期)

第4条 委員長及び委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

## (委員会の開催)

第5条 委員会は、毎年2回開催する。ただし、委員長が認めた時は、臨時に委員会を開催することができる。

## (議事)

第6条 委員会は委員長が招集し、議長は委員長がこれに当たる。

2 委員会は、必要に応じて委員以外の出席を求め、意見を聞くことができる。

## (審議事項)

第7条 委員会は、第1条の目的達成のため、次の事項を審議する。

- (1) 健康診断及び健康管理に関する事項
- (2) 保健衛生に関する事項
- (3) 保健管理年報の発行に関する事項
- (4) その他必要な事項

## (守秘義務)

第8条 委員は、委員会で知り得た個人情報を漏洩してはならない。

## (事務の所管)

第9条 委員会の事務は、保健室が取り扱う。

## (規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、委員会及び部局長等会議の意見を聴き学長が行う。ただし、学長は、改廃に当たり教授会の意見を聴くことができる。

## 附 則

1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。

2 この規程の施行に伴い、神戸女子大学保健管理委員会規程及び神戸女子短期大学保健管理委員会規程は廃止する。

## 須磨キャンパス 令和4年度保健管理委員会

7月14日（木）開催

- 報告事項 (1)令和4年度学生健康診断の実施状況について  
(2)令和4年度学生相談室における相談状況について  
(3)感染症発生状況について
- 協議事項 (1)その他学生の健康課題について  
・障がいのある学生等の支援について

3月9日（木）開催

- 報告事項 (1)令和4年度学生健康診断実施状況について  
(2)令和4年度学生相談室における相談状況について  
(3)感染症発生状況について
- 協議事項 (1)その他学生の健康課題について

## ポートアイランドキャンパス 令和4年度保健管理委員会

7月21日（木）開催

- 報告事項 (1)令和4年度学生健康診断の実施状況について  
(2)令和4年度学生相談室における相談状況について  
(3)感染症発生状況等について  
(4)令和2年度保健管理年報第33号について
- 協議事項 (1)学生の健康課題について

3月1日（水）開催

- 報告事項 (1)令和4年度学生相談室における相談状況について  
(2)感染症発生状況等について  
(3)令和3年度保健管理年報第34号について  
(4)令和5年度学生健康診断の実施について
- 協議事項 (1)学生の健康課題について

神戸女子大学・神戸女子短期大学は  
**自立心・対話力・創造性**  
を培う教育を目指しています

神戸女子大学・神戸女子短期大学は、建学の精神に基づき、自立心に富み、対話力と創造性にすぐれ、人類社会の発展に貢献する女性を育成しています。

保健管理年報

第 35 号

(令和 4 年度)

令和 5 年12月発行

編集発行 **神戸女子大学・神戸女子短期大学**

須磨キャンパス保健室

〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山 2 の 1

ポートアイランドキャンパス保健室

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 4 の 7 の 2